科目	微生物と感染症				
時間数	1 単位 15 時間	授業方法	講義	授業時期	1年
講師名	⑤近藤みずほ				
実務経験	⑤臨床検査技師(医療機関)				
ねらい	微生物についての基礎知識を学び、感染の成り立ちから発症について理解し、感染症の患者の				
	看護に活かすことができる。				
目標	1. 微生物感染の機構(感染の成立から発症・治癒)を学ぶ。				
	2. 細菌・真菌・およびウイルスの病原因子や感染様式の特徴を学ぶ。				
	3. 病原体の侵入・増殖に対する生体の感染防御機構について学ぶ。				
授業計画					
回	内 容				
1	微生物感染の機構				
	(1) 感染とは				
	(2) 感染源と感染経路				
	(3) 発症と発症後の経過				
2	病原因子と感染様式の特徴				
	(1) 細菌感染の機構				
	(2) 真菌感染の機構				
	(3) ウイルス感染の機構				
3	微生物の性質(共通な事項)				
	(1)細菌 (2)真菌				
4	(3)ウイルス				
5	主な病原微生物と感染症				
	(1)病原細菌と細菌感染症				
6	(2)病原真菌と真菌感染症				
7	(3)主なウイルスとウイルス感染症				
8	まとめ				
評価方法	その時間数の3分の2以上の出席者に限り受験資格を与える。				
	学科終講時に行う筆記試験及び平素の学習状況を総合して評価する				
	60 点以上を及第点とする。				
教科書	疾病の成り立ちと回復の促進④微生物学:医学書院				